

平成25年度「安全教育推進研修会」《報告》

1. テーマ **「こども会活動中における震災・火災発生時の対応」**
～こどもたちを災害から守る～
 - ・非常時での対応と対策
 - ・身近にあるものを使ってできるケガの応急処置
 - ・緊急時の連絡方法

2. 目的及び概要

こども会活動を安心・安全に進めるため、また大きな事故にしないためにも育成者、指導者が日頃から気を付けておく必要があります。

今年の安全教育推進研修会では、万が一、こども会活動中における災害が発生した場合の育成者・指導者の対応や役割、こどもたちの安全確保のために注意する点などを大阪市浪速消防署地域担当司令で消防指令の井畑輝一氏に講演頂きます。

3. 開催日時 平成25年7月6日（土）14：00～16：30まで

4. 開催場所 大阪市立難波市民学習センター（OCATビル4階 第2研修室）
Tel 06-6643-7010

5. 講師 大阪市浪速消防署 地域担当司令 消防司令 井畑輝一 氏
地域担当 消防士長 北村英夫 氏

6. 参加者数 51名（20市町こ連）
 - ◆こども会役員（指導者・育成者）
 - ◆こども会安全共済会のご担当者
 - ◆市町こども会行政のご担当者

7. 内 容 (1) ツボミスクールのご案内
ツボミスクール事務局 弓戸貴子様より概要の説明がありました。
開催のための準備（場所と人数）や手順、協力金の交付について、資料に基づき詳しくお話しされました。

- (2) 講演「こども会活動中における震災・火災発生時の対応」
～こどもたちを災害から守る～
 1. はじめに 消防署の活動概要

2. なるほど 知って納得 消防の活動
3. 救急車を呼ぶ前に 知って得する 予防救急
ほんの小さな心遣いや心がけで大事故や救急車を呼ぶような事態を防ぐことができる。
4. 火災の原因について 知って実践 火災予防
5. 地震と津波も基礎知識
6. 過去の大災害から学んだこと 被害を軽減するためには
自助・共助・公助の連携が重要
7. 災害への備え 自分をまもり家族をまもる
8. 避難所・非常持ち出し品
 - ・どこへ逃げればよいの？
 - ・なにを用意すればよいの？
 - ・日頃の備えが命を守ります。
9. いざという時に出来ますか？
 - ・身近なもので応急処置
 - こども会活動中の万が一のケガの対応として、誰でもができる身近なものを使った応急処置
10. おわりに 質疑応答

いつでも起こりうる非常時の対応と対策ということで、日頃こども会活動を安全に実施するため育成者・指導者の皆様が熱心に聞き入り、大変有意義な研修会となった。

また、開催の日程を土曜日にして、育成者の参加がしやすくなった。

(3) 府こ連安全共済会における平成24年度の事故状況について

◆当連合会事務局共済担当：岡本有加より説明と報告



